

令和5年12月26日
 環境課 大気・水質担当
 担当者 成富、井手
 内線 1872、1974 直通 0952-25-7774
 E-mail: kankyou@pref.saga.lg.jp

令和4年度ダイオキシン類調査結果をお知らせします

佐賀県では、ダイオキシン類対策特別措置法の規定に基づき、大気や水質、土壌等環境中のダイオキシン類調査を毎年実施しており、1年分を取りまとめて公表しています。

この度、令和4年度（令和4年4月～令和5年3月）の調査結果をまとめましたのでお知らせします。

【概要】

大気、水質、底質及び土壌のダイオキシン類を県内24地点で調査しました。

結果は次表のとおりであり、次の1地点（水質、河川）で環境基準^{注1)}を達成しませんでした。直ちに人の健康に影響を与えるものではありませんでした。

・環境基準を達成しなかった地点：新直代橋（井柳川）の水質

区分	調査地点数	基準超過地点数	調査結果の範囲	環境基準	単位	
大気	2地点	0地点	0.0057 ~ 0.0063	0.6以下	pg-TEQ/m ³ 注2)	
水質	河川	8地点	1地点	0.072 ~ 1.7	1以下	pg-TEQ/L
	海域	2地点	0地点	0.028 ~ 0.044		
底質	河川	8地点	0地点	0.22 ~ 11	150以下	pg-TEQ/g
	海域	2地点	0地点	1.8 ~ 20		
土壌	2地点	0地点	0.0086 ~ 0.44	1,000以下	pg-TEQ/g	

注1) 環境基準とは、ダイオキシン類対策特別措置法第7条の規定に基づくダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁及び土壌の汚染に係る環境上の条件につき人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準のことです。

注2) TEQは毒性等量（Toxicity Equivalency Quantityの略）のことで、ダイオキシン類の量（ダイオキシン類全体の毒性の強さ）を表すものです。

参考資料：令和4年度ダイオキシン類調査結果

令和4年度ダイオキシン類調査結果

1 大気

単位：pg-TEQ/m³

調査地点名 (大気環境測定局設置地点名)	調査実施者	調査結果			環境基準
		7月	1月	平均	
多久局(多久市北多久町)	佐賀県	0.0057	0.0062	0.0060	0.6以下
大坪局(伊万里市大坪町)		0.0062	0.0063	0.0063	

2 水質及び底質

(1) 河川

単位：pg-TEQ/L (水質)、pg-TEQ/g (底質)

調査地点名 (水域名)	調査実施者	水質		底質	
		調査結果	環境基準	調査結果	環境基準
瀬の下(筑後川)	国土交通省	0.11	1以下	11	150以下
官人橋(嘉瀬川)		0.08		0.22	
潮見橋(六角川)		0.12		1.1	
久里橋(松浦川)		0.13		0.58	
舞鶴橋(松浦川)		0.092		8.4	
厳木ダム(厳木川)		0.072		6.7	
新直代橋(井柳川)	佐賀県	1.7 ^(※)	1以下	1.8	150以下
三丁井樋(福所江)		0.18		8.7	

* (※)は1回目調査結果2.5pg-TEQ/L、2回目調査結果0.99pg-TEQ/Lの平均値

* 上記の表において、網掛けは環境基準未達成の調査地点を表しています。

(2) 海域

単位：pg-TEQ/L (水質)、pg-TEQ/g (底質)

調査地点名 (海域名)	調査実施者	水質		底質	
		調査結果	環境基準	調査結果	環境基準
A-2(有明海)	佐賀県	0.044	1以下	20	150以下
高島・相賀中間点(玄海)		0.028		1.8	

3 土壌

pg-TEQ/g

調査地点名 (市町名)	調査実施者	調査結果	環境基準
江迎多目的研修集会施設(上峰町)	佐賀県	0.44	1,000以下
歴史と文化の森公園(有田町)		0.0086	